

# 令和8年度公立高等学校入学者選抜

## 後期選抜 学力検査問題

# 国語

### 注 意

- 1 検査係員の指示があるまで、問題冊子と解答用紙に手をふれてはいけません。
- 2 問題は【問二】から【問五】まであり、問題冊子の2～9ページに印刷されています。10ページには、下書き用の枠があります。
- 3 問題冊子とは別に、解答用紙があります。解答は、**すべて解答用紙の**  **の中に書き入れなさい。**
- 4 解答用紙にマスがある場合は、句読点、カギ括弧（「や」）などもそれぞれ一字と数えて書きなさい。
- 5 下書きが必要なときは、問題冊子のあいているところ、または10ページの下書き用の枠を使いなさい。

【問一】「カタカナ語は、どこまで避けるべきか」という問題について書かれた次の文章を読んで、下の各問いに答えなさい。ただし、**1**～**8**は段落番号を示す。

著作権の関係により、本文は掲載できません

(1) 文章中の~~~~線部のよみがなを、ひらがなで書きなさい。

- ① 看護                    ② 浸透                    ③ 張つ  
④ 相応                    ⑤ 及ぼす                ⑥ 伴う

(2) 〓線部 a～d のうち、品詞が他と違うものを一つ選び、記号を書きなさい。

(3) 〓線部①とあるが、筆者がこのように考える理由を、次のように説明するとき、**A**、**B** に当てはまる言葉の組み合わせとして最も適切なものを、あとの**A**～**E**から一つ選び、記号を書きなさい。

care には **A** 意味があり、言い換えた言葉は、**A** 意味の **B** ことになるから。

<b>A</b>	多面的な	<b>B</b>	一面を表す
<b>イ</b>	多面的な	<b>B</b>	全体を表す
<b>ウ</b>	一つだけの	<b>B</b>	全体を表す
<b>E</b>	一つだけの	<b>B</b>	一面を表す

(4) 筆者の主張を理解するため、文中の**5**、**6**段落を、それぞれ次のように要約した。**C**、**E**に当てはまる適切な言葉を、それぞれの段落中の言葉を使って書きなさい。

**5** 日本語が **C** なり、私たちの表現力が低下するのを避けるために、定着したカタカナ語は、無理に **D** ことが大切である。

**6** また、カタカナ語は、一度導入され他の様々な

## 著作権の関係により、本文は掲載できません

(古田 徹也「いつもの言葉を哲学する」問題作成上表現を改めた箇所がある)

\*〔注〕 国語研究所 国立国語研究所。国語に関する総合的研究機関

淘汰 環境・条件などに適応するものが残存し、そうでないものが死滅する現象

言葉と結びつき、生活のなかで広く使われるようになること、**E** ことが容易ではなくなってしまう。

(5) 本文における筆者の論理の展開についての説明として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

**ア** 「ケア」という言葉の流入した経路を分析し、外来語の増加傾向を踏まえ、公共性の高い日本語の必要性を考察している。

**イ** 「ケア」という言葉の分かりにくさを分析し、日本語の表現力の限界を踏まえ、カタカナ語の使用制限の必要性を考察している。

**ウ** 「ケア」という言葉の誤用となる事例を分析し、世間の誤解の広がりを踏まえ、簡潔な日本語表現への言い換えの必要性を考察している。

**エ** 「ケア」という言葉の意味を分析し、定着したカタカナ語の特性を踏まえ、言葉の導入時の慎重な姿勢の必要性を考察している。

(6) 「日常生活で言葉を使うときに大切にしたいこと」というテーマの文章を書くことになった。次の〈条件1〉、〈条件2〉に従って、六十文字以上八十文字以内で書きなさい。ただし、取り上げる題材は、カタカナ語に限らない。

〈条件1〉 テーマについての自分の考えを書き、その考えを支える根拠や理由を具体的に書くこと。

〈条件2〉 接続する語句を用いて、考えと、根拠や理由を結び付けて書くこと。

【問二】 林さんは、クラスの活動として始める「おうちサポート隊」について、文化祭で保護者や地域の方に説明するために、リハーサルをクラスの仲間に見てもらい、助言を求めている。次のスライド1～スライド4、林さんの説明、村田さんの助言、浅野さんの助言を読んで、下の各問いに答えなさい。

### 林さんの説明

## スライド1

令和7年度 文化祭

### 「おうちサポート隊」 について

～ふれあいを大切に、  
できることからお手伝い～

## スライド2

### 具体的なサポート内容

1. 生活面のお手伝い
2. 簡単な農作業のお手伝い
3. 障子の張り替え



その他、お気軽に  
ご相談ください。

### 説明1 (最初から、(スライド1)は提示しておく)

これから、クラスの総合的な学習の時間の活動として計画している「おうちサポート隊」についてお話しします。この活動は、日々の生活の中で皆様が感じていらっしゃる「ちょっとしたお困りごと」の解決に向けて、中学生がお手伝いしているという活動です。授業時間内での活動になることや、引率の先生の都合等、制限もあります。できることからお手伝いします。私たちは、「おうちサポート隊」の活動を通して、地域の皆様の笑顔を増やしていくことと、地域の皆様と私たちとの交流を深めていくことを目指しています。

### 説明2 (ここで、(スライド2)を提示)

具体的には、スライドに示したお手伝いを中心に始めます。

一つ目は、生活面のお手伝いです。屋外清掃やゴミの片付け、雪かきなど、生活面のお手伝いをいたします。

二つ目は、簡単な農作業のお手伝いです。草取りや野菜の収穫、水やりなど、簡単な農作業のお手伝いをいたします。

① 三つ目は、障子の張り替えです。ご自宅の障子をきれいに張り替えます。

その他、皆様が日常生活で「サポートしてほしい」と感じるがあれば、お気軽にご相談ください。

## 修正スライド

### 皆様へのお願い

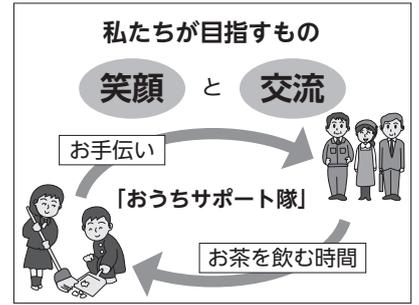
- この活動を地域の皆様にご紹介ください
- 安全のため、見守りをお願いします
- 詳細は、資料をご覧ください

(1) 林さんは、**村田さんの助言**を受けて、——線部①を修正したいと考えた。林さんが修正したと考えられる説明を、**村田さんの助言**を踏まえて、五十字以上六十字以内で書きなさい。

(2) ——線部②について、一緒にお茶を飲む時間をとってほしいというお願いの理由を、**スライド3**に合わせて明確にするためには、どの一文を【★】に移動させるとよいか。最も適切な一文を**説明1**から探し、最初の五字を書きなさい。

(3) 林さんは、**スライド4**を次の**修正スライド**に差し替えることにした。林さんの意図を説明したものと最も適切なものを、あとのア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

スライド3



説明3 (ここで、(スライド3)を提示)

私たちは、地域の皆様のお困りごとを解決するためのお手伝いをいたします。そして、「おうちサポート隊」をご利用いただいた方にお願ひがあります。それは、<sup>②</sup>活動終了後に、中学生や引率の先生と一緒にお茶を飲む時間をとっていただきたいということです。

【★】

説明4 (ここで、(スライド4)を提示)

最後に、皆様へのお願いです。この活動を、お困りごとを抱えている方など、地域の皆様にご紹介いただければ幸いです。そして、事故やトラブルなどのない、安全な活動のために、地域で温かく見守っていただけますよう、ご協力をお願いします。活動時間や申込方法等、詳細は、後ほど資料をお配りいたしますので、そちらをご覧ください。ご清聴、ありがとうございました。

スライド4

- 皆様へのお願い
- ▶ この活動を、お困りごとを抱えている方など、地域の皆様にご紹介ください
  - ▶ 事故やトラブル防止のため、見守りをお願いします
  - ▶ 活動時間や申込方法等は、後ほど配布する資料をご覧ください

村田さんの助言

三つ目の具体例の「障子の張り替え」の説明だけ、違和感があるよ。他の二つと構成をそろえたほうが聞き手には伝わりやすいと思う。「障子の張り替え」に「ペンキ塗り」を加えて、「簡単な修繕作業」でまとめたらどうか。

浅野さんの助言

「なぜこの活動をするようになったのか」とか「中学生だけで活動するのか」など、疑問や不安を感じる人もいると思う。「おうちサポート隊」に共感してもらったり、安心感をもってもらったりするために、活動をしようと思ったきっかけや、実現への取組を伝えるべきではないかな。

- (4)
- 浅野さんの助言について、その意図を説明したものとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。
- ア 文化祭の参加者数や会場の広さを想像した上で、説明で伝えるべき情報を提案する。
  - イ 説明の構成や論理の展開のよさを価値づけた上で、説明で伝えるべき情報を提案する。
  - ウ 様々な考えをもった聞き手がいることを踏まえた上で、説明で伝えるべき情報を提案する。
  - エ アンケートや書籍などで幅広く情報を収集した上で、説明で伝えるべき情報を提案する。
- ア 聞き手のリハーサル時の反応を踏まえて、修正スライドには新たな内容を示している。
- イ 聞き手の経験の違いを考慮して、修正スライドには補足の情報を示している。
- ウ 聞き手が興味をもつように、修正スライドには異なる視点からの情報を示している。
- エ 聞き手が理解しやすいように、修正スライドには説明の要点のみを示している。

- (5)
- 林さんの説明における、聞き手に応じた言葉遣いの特徴について、次の(条件1)～(条件2)に従って、二十文字以上四十文字以内で書きなさい。

(条件1) 林さんは、聞き手である保護者や地域の方と自分の間柄を、どう捉えているかを書くこと。

(条件2) (条件1)で捉えた間柄に応じて、林さんがどのような言葉遣いをしているかを書くこと。

【問三】 次の漢字に関する各問いに答えなさい。

(1) 次の文から、誤って使われている漢字一字を抜き出して書き、同じ読みの正しい漢字を楷書で書きなさい。

雨が止み、遠長戦が再び始まった。

(2) 次の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書で書きなさい。

- ① 昨年データを基ジュンに判断する。
- ② ケワしい山道を登る。
- ③ 晴コウ雨読の暮らしに憧れる。

【問四】 次の文章Ⅰは、鎌倉時代に書かれた『徒然草』の一節、文章Ⅱは、江戸時代に書かれた『玉勝間』の一節である。これらを読んで、下の各問いに答えなさい。

文章Ⅰ

なに事も、古き世のみぞしたはしき。今様は無下にいやしくこそなりゆくめれ。  
暮わしく思われ ひどく下品になつてゆくよつた

かの木の道のたくみの造れる、うつくしき器物も、古代の姿こそをかしと  
木工の職人 趣深いと

見ゆれ。文の詞などぞ、昔の反古どもはいみじき。ただ言ふ言葉もくちをしう  
思われる 手紙の言葉 昔の紙(手紙)などはすばらしい 直接口にする言葉 情けないものに

こそなりもてゆくなれ。「いにしへは、車もたげよ、火かかげよとこそ言ひしを、  
なつてゆくよつた ある 牛車の柄を持ち上げよ、火をかかげよ

今様の人は、もてあげよ、かきあげよ、と言ふ。主殿寮人数たて、と言ふべき  
持ち上げよ かかげよ

を、たちあかししろくせよ、と言ひ、最勝講御聴聞所なるをば、御講の慮、  
たいまつで明るくせよ

とこそ言ふを、かうろ、と言ふ、くちをし」とぞ、古き人は仰せられし。  
残念だ 老人

\* (注) 主殿寮人数たて＝主殿寮(役所の名)の役人を配備してたいまつで照らせ、という意味  
 最勝講御聴聞所＝宮中で行われる高僧による講義を、天皇が聴く場所のことを指す

(1) ~~~~~線部の言葉を現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで書きなさい。

- ① をかし
- ② いにしへ

(2) ——線部①とあるが、文章Ⅰにおいて、「無下にいやしくこそなりゆく」ものとしてあげられているのは、「器物」と「文の詞」の他に何か。文章Ⅰの本文中から六字で抜き出して書きなさい。

(3) ——線部②とあるが、どのようなことを推し量ることができると述べているのか。文章Ⅱの——線部②より前の部分から、十四字で抜き出して書きなさい。

(4) ——線部③とあるが、どのようなことを述べているのか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 現在は、未来のものが優れているとは思わないうこと。
- イ 現在は、昔のものが不十分だとは思わないうこと。
- ウ 昔は、当時のものが不十分だとは思わないうこと。
- エ 昔は、未来のものが不十分だとは思わないうこと。

文章Ⅱ

古いにしへよりも、後世ごせいのまされること、万よろずの物にも、事にも多し。其その一つをいはむ  
まことにいること いろいろなる

に、古は、橘たちばなをならびなき物にしてめでつるを、近き世には、蜜柑みかんといふ物  
珍重ちんじゆうしたが

ありて、此蜜柑このにくらぶれば、橘は数にもあらずけおされたり。その外ほかかうじ、  
とるに足りないほど圧倒おさされてしまった

ゆ、くねんぼ、だい＊くなどの、たぐひおほき中に、蜜柑ぞ味ことにすぐれて、  
特に

中にも橘によく似てこよなくまされる物なり。此この一つにておしはかるべし。  
格別にそれよりすぐれた物である 推し量ることができたらう

あるいは古にはなくて、今はある物も多く、古はわろくて、今のはよきたぐひ  
悪く

多し。

これをもて思へば、今より後もまたいかにあらむ。今にまされる物多く出来  
これによつて考えよ どうであるうか

べし。今の心にて思へば、古は方に事たらず、あかぬ事多かりけむ。されどその  
現在の心理で考えれば すべてに不足で 不十分な しかし

世には、さはおぼえずやありけん。今より後また、物の多くよきが出来ん世には、  
そうは感じなかつたであらう

今をもしか思ふべけれど、今の人、事たらずとはおぼえぬが如し。  
そのよつに思つたらうが 不十分だと感じないようなものだ

＊(注) 橘、かうじ、ゆ、くねんぼ、だい＊く＊い＊ずれも相橘あひだちの類

く＊い＊ずれも相橘あひだちの類

(5) 文章ⅠとⅡを読み比べた生徒が話し合っている。

森 文章Ⅰと、文章Ⅱの前半では、対照的な考えが書かれているね。  
原 考えは対照的かもしれないけれど、作者が考えを伝えるための  
工夫には共通点があるのではないかな。

森 確かに、異なる時代に書かれた文章なのに、**A**という点  
で共通しているね。今でもこの二つの文章と同じような工夫を  
して文章を書くことはよくあるよ。

原 話の進め方についても共通点があるね。どちらも初めに考えを  
述べ、その後で言葉や果物等について、**B**という両面から  
比較し、考えの根拠としている点が似ているよ。

森 そうやって共通点を見ていくと、文章Ⅱの後半は、文章Ⅰには  
ない展開になっているね。ここでは、作者が、さらに新たな  
視点を示しているように感じるよ。

i **A** に当てはまる言葉として最も適切なものを、次のア～エ  
から一つ選び、記号を書きなさい。

ア 倒置法を多用している イ 身近な具体例をあげている  
ウ 起承転結になっている エ 短文のみで書かれている

ii **B** に当てはまる適切な言葉を、十字以内で書きなさい。

iii 線部④について、次のようにまとめた。**C** に当てはまる  
適切な言葉を、価値観という言葉を使って、十五字以内で  
書きなさい。

「現在」あるものが「未来」にはどのように思われるだろうか  
投げかけることで、**C** ということを示している。

【問五】

次の文章を読んで、下の各問いに答えなさい。

著作権の関係により、本文は掲載できません

(1) 〰〰〰線部の文章中の意味として最も適切なものを、次の

ア〜エから一つ選び、記号を書きなさい。

ア 力強く自信に満ちている様子

イ おぼつかなく不安定な様子

ウ 素早く軽やかな様子

エ 落ち着きがなく慌てている様子

(2) 〰線部①についての説明として最も適切なものを、次の

ア〜エから一つ選び、記号を書きなさい。

ア まふみと友達になりたかった小学生の頃の思いを語ってもよいのか迷っている由良子の様子が表れている。

イ 区立図書館に來なかつた過去をまふみに責められて、由良子がいらだちを感じていることが表れている。

ウ 大人になり、過去の自分の過ちを謝罪しなければならぬことを、由良子が嫌がっていることが表れている。

エ かつて区立図書館で会った少女が、まふみだということが信じられない由良子の戸惑いが表れている。

(3) 〰線部②「胸が一杯で何もわからなくなった」のは、

まふみが何に気付いたからか。二十字以上三十字以内で書きなさい。

(4) 本文中の「扉」という表現の効果について次のように

説明した。〰に当てはまる最も適切なものを、あとの

ア〜エから一つ選び、記号を書きなさい。

「扉」は 〰 を象徴していると考えられる。まふみと由良子の間に扉を設けていること、かつて扉の先へ行けなかつた由良子が扉を開けてまふみのところへ來ていることによつて、 〰 の変化を印象付けている。

# 著作権の関係により、本文は掲載できません

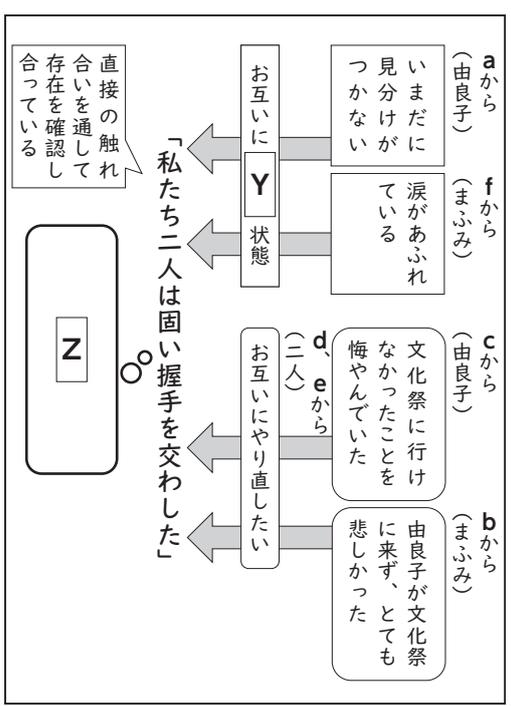
(坂本葵「その本はまだルリユールされていない」問題作成上ふりがなをつけた箇所がある)  
 \*(補足) 見分けのつかない〓由良子は、区立図書館でまふみと出会う以前に事故に遭い、その後遺症によって、顔で個人の識別ができない。

ア 人間なら誰しもがもつ負の感情  
 イ 心の中にしまい続けていた思い出  
 ウ 子ども時代の純粹な感情  
 エ 二人の心の距離や関係性

(5) 〓線部に表れている由良子の気持ちとして適切なものを、次のア〜エから二つ選び、記号を書きなさい。

〔ア 不安 イ 怒り ウ 憧れ エ 得意〕

(6) この文章を読んだ小林さんは、印象に残った〓線部③について、……線部 a〜f を踏まえて、次のようにノートにまとめた。



i Y に当てはまる適切な言葉を、本文中の言葉を使って、七字以上十字以内で書きなさい。

ii Z に当てはまるまふみの気持ちを、過去、友達という言葉を使って、三十字以上五十字以内で書きなさい。





